

国際機関名 (英語略称)	緑の気候基金(GCF)
英文名称	Green Climate Fund
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局気候変動課

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地: 韓国(ソンド)

活動目的等: 気候変動に関する国際連合枠組条約(UNFCCC)に基づく資金供与の制度の運営を委託された多国間基金で、開発途上国の温室効果ガス削減(緩和)と気候変動の影響への対処(適応)の支援を目的として設立された。

【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千米ドル)

出典: Audited financial statements

	総収入	総支出
分担金・義務的拠出金		
任意拠出金	1,565,948	30,981
会計年度: 暦年(1月~12月)		
会計検査機関名: Daemyung Grant Thornton (構成員の出身国:)		

【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】

出典: Status of Pledges and Contributions

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	米国	3,000,000	29%
2位	日本	1,500,000	15%
3位	英国	1,211,000	12%
4位	フランス	1,035,500	10%
5位	ドイツ	1,003,300	10%

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (年のも)】

出典:

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁: 外務省(平成27年度予算総則に記載(注))

【当該国際機関で働く邦人職員(2017年のもの)】

邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	140人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0.7%

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考

【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)

2017年1月 バムジー-GCF事務局長の訪日・小田原外務大臣政務官表敬

【備考】

(注)「緑の気候基金への拠出及びこれに伴う措置に関する法律」(平成27年5月20日公布・施行)にて154,028,655千円を限度に拠出できる旨規定。